

SSL3.0の脆弱性への対応として、アクセスの遮断を実施します

当社ホームページでは、安全性の高いSSL通信を使用しておりますが、SSL通信で使用する通信方式のひとつである「SSL3.0」に深刻な脆弱性があることが、Google社より発表されました。

当社ではその危険性を考慮し、「SSL3.0」によるアクセスの遮断を「2015年3月22日」に実施いたしました。

「SSL3.0」によるアクセス遮断により、お客様のインターネットブラウザの設定によっては、当社ホームページの一部画面などが表示されない可能性があります。

表示がされない場合は下記をご参照いただき、設定の変更をお試してください。

【Internet Explorer で SSL 3.0 を無効にして、TLS 1.0、TLS 1.1、および TLS 1.2 を有効にする】
Internet Explorer の詳細設定のセキュリティを変更することにより、SSL 3.0 プロトコルを無効にすることができます。

HTTPS リクエストに使用される既定のプロトコルのバージョンを変更するためには、次のステップを行います。

1. Internet Explorer の [ツール] メニューの [インターネット オプション] をクリックします。
2. [インターネット オプション] ダイアログ ボックスの [詳細設定] タブをクリックします。
3. [セキュリティ] カテゴリで、[SSL 3.0 を使用する] チェック ボックスをオフにし、[TLS 1.0 を使用する]、[TLS 1.1 の使用]、および [TLS 1.2 の使用] チェック ボックスをオンにします（使用可能な場合）。

注:連続するバージョンを確認するのが重要です。連続するバージョンを選択しないと（例: TLS 1.0 および TLS 1.2 を選択し、TLS 1.1 を選択しないなど）、接続エラーが起こる可能性があります。

4. [OK] をクリックします。
5. 終了し、Internet Explorer を再起動します。

以上